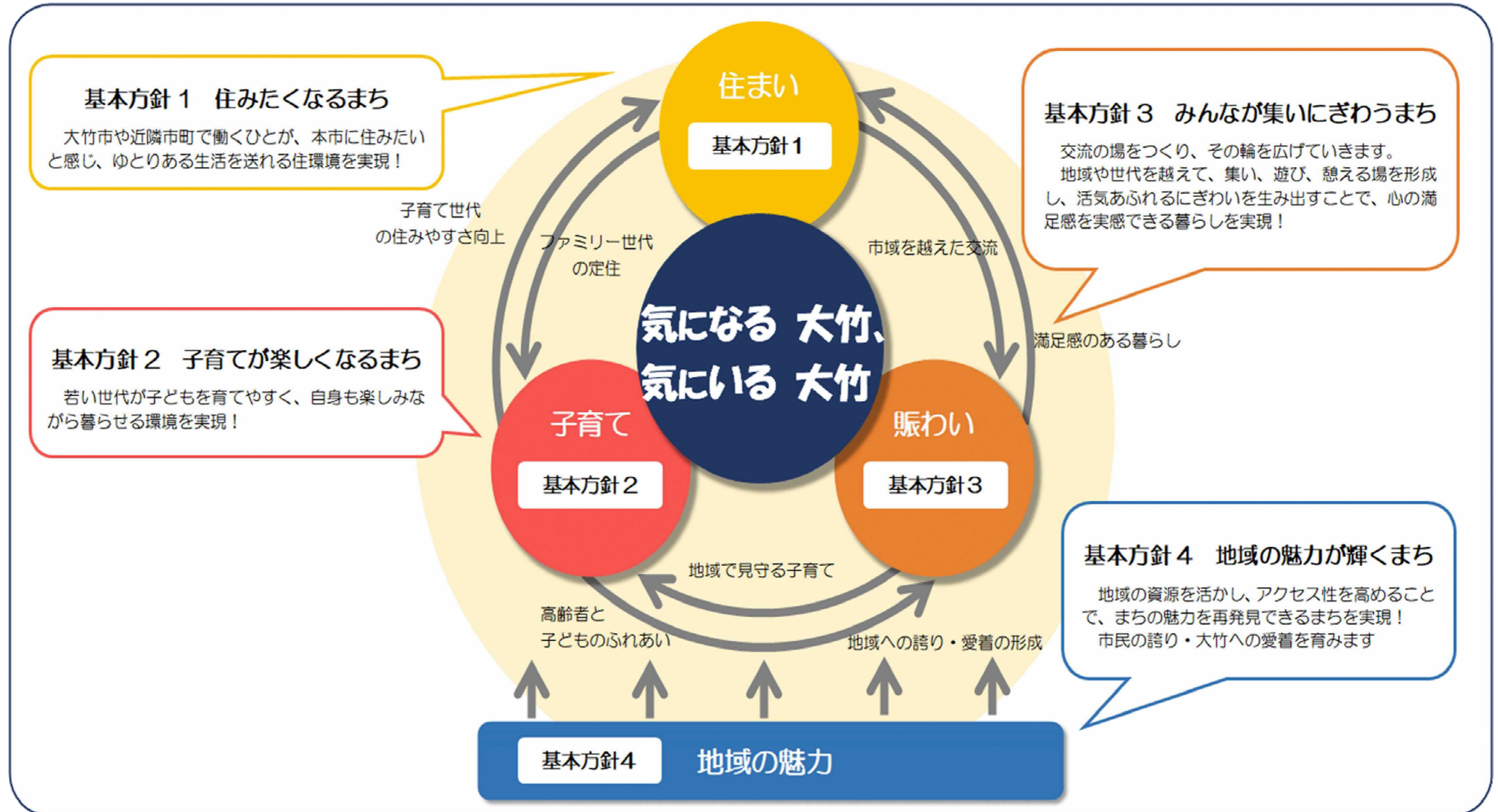
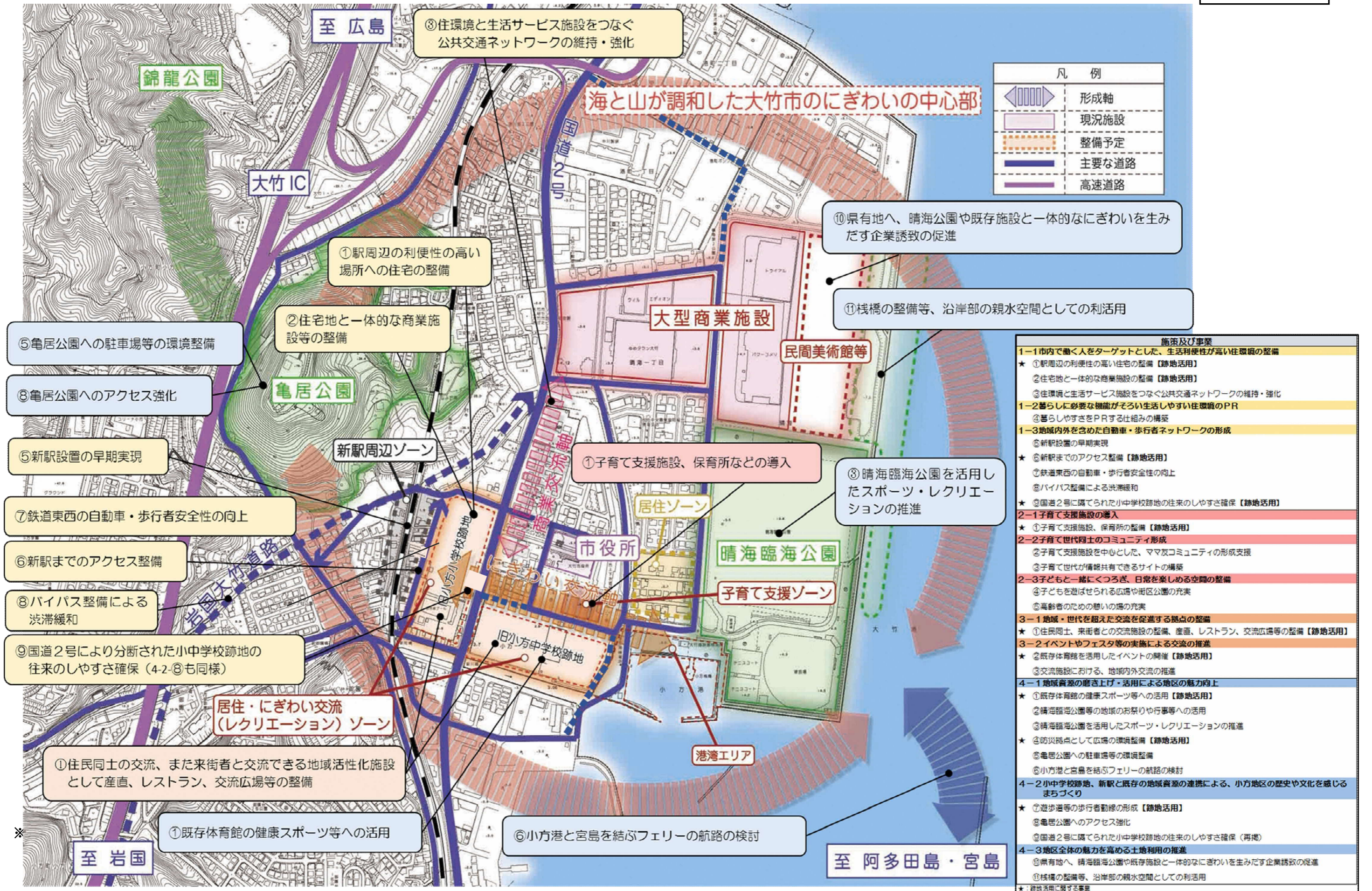


小方地区のまちづくり基本構想のコンセプト図





施策及び事業	
1-1	市内で働く人をターゲットとした、生活利便性が高い住環境の整備
★	①駅周辺の利便性の高い住宅の整備【跡地活用】 ②住宅地と一体的な商業施設の整備【跡地活用】 ③住環境と生活サービス施設をつなぐ公共交通ネットワークの維持・強化
1-2	暮らしに必要な機能がそろい生活しやすい住環境のPR
	④暮らしやすさをPRする仕組みの構築
1-3	地域内外を含めた自動車・歩行者ネットワークの形成
⑤	新駅設置の早期実現
★	⑥新駅までのアクセス整備【跡地活用】 ⑦鉄道東西の自動車・歩行者安全性の向上 ⑧バイパス整備による渋滞緩和
★	⑨国道2号に隣接された小中学校跡地の往來のしやすさ確保【跡地活用】
2-1	子育て支援施設の導入
★	①子育て支援施設、保育所などの導入【跡地活用】
2-2	子育て世代同士のコミュニティ形成
	②子育て支援施設を中心とした、ママ友コミュニティの形成支援 ③子育て世代が情報共有できるサイトの構築
2-3	子どもと一緒にくつろぎ、日常を楽しめる空間の整備
	④子どもを遊ばせられる広場や街区公園の充実 ⑤高齢者のための憩いの場の充実
3-1	地域・世代を超えた交流を促進する拠点の整備
★	①住民同士、来街者との交流施設の整備、産直、レストラン、交流広場等の整備【跡地活用】
3-2	イベントやフェスタ等の実施による交流の推進
★	②既存体育館を活用したイベントの開催【跡地活用】 ③交流施設における、地域内外交流の推進
4-1	地域資源の磨き上げ・活用による地区の魅力向上
★	①既存体育館の健康スポーツ等への活用【跡地活用】 ②晴海臨海公園等の地域のお祭りや行事等への活用 ③晴海臨海公園を活用したスポーツ・レクリエーションの推進
★	④防災拠点として広場の環境整備【跡地活用】 ⑤亀居公園への駐車場等の環境整備 ⑥小方港と宮島を結ぶフェリーの航路の検討
4-2	小中学校跡地、新駅と既存の地域資源の連携による、小方地区の歴史や文化を感じるまちづくり
★	⑦遊歩道等の歩行者動線の形成【跡地活用】 ⑧亀居公園へのアクセス強化 ⑨国道2号に隣接された小中学校跡地の往來のしやすさ確保(再掲)
4-3	地区全体の魅力を高める土地利用の推進
	⑩県有地へ、晴海臨海公園や既存施設と一体的にぎわいを生み出す企業誘致の促進 ⑪棧橋の整備等、沿岸部の親水空間としての利活用
★	【跡地活用に関する事業】

小方小・中学校等跡地及び大竹港小方地区(小方港)整備等方針図(案)

※図面は、小方地区のまちづくり基本構想P41「地区全体の整備構想図」から抜粋

